新潟大学　倫理審査委員会　オプトアウト書式

①　研究課題名	がん性疼痛管理における免疫チェックポイント阻害薬の影響
②　対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2020 年 1 月以降，当院入院中に医療用麻薬を使用された患者さん	
③　概要	
がんの治療では，免疫チェックポイント阻害薬というタイプの薬が広く使われています。一方，最近の研究では，この免疫の薬が医療用麻薬(痛み止めの薬)の効果を弱めてしまう可能性が報告されています。しかしながら，まだ詳細な報告は多くありません。 そこで，私たちは当院で医療用麻薬と免疫チェックポイント阻害薬を使用された患者さんの調査を行うこととしました。免疫の薬が医療用麻薬の効果にどのような影響を与えるのかの実態を明らかにすることで，将来的に患者さんの痛みをより適切に取り除けるような方法を見つけることが，本研究の目的です。 本研究は、既存のデータを解析することによって行われます。よって患者の皆様に追加の検査を依頼したり、負担をかけることはありません。研究に同意いただけない場合には，拒否していただくことも可能です。また，拒否されても患者の皆様に不利益が生じることは一切ありません。	
④申請番号	2025-0329
④　研究の目的・意義	免疫チェックポイント阻害薬が，医療用麻薬の効果にどのような影響を及ぼすのかを明らかにすることを目的とします。本研究の結果から，免疫の薬を使用している患者さんにとって最も効果的な医療用麻薬の調整方法を解明できれば，痛みをより適切に取り除ける方策の提示ができると考えています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテ内の病歴，併用薬，血液検査結果を利用します。個人を特定できる情報の取り扱いには十分注意し，特定の個人が識別出来ない情報として使用します。研究の成果は学会や学術雑誌などの発表に使用される場合がありますが，名前など個人が特定できる情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢，性別，身長，体重，診療記録），併用薬，血液検査結果
⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 新潟大学医歯学総合病院　薬剤部
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院　薬剤部　薬剤師　金光祥臣
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記

	にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学医歯学総合病院　薬剤部 氏名：工藤範子 Tel：025-227-2786 E-mail：norikokudo.qs1@nuh.niigata-u.ac.jp